

特定非営利活動法人 会員誌  
ふれあいサポート館アトリエ



⇒E-mail [fureainpo@gmail.com](mailto:fureainpo@gmail.com)

⇒ホームページ

<http://www.fureai-support.jp/>



2・3月号

令和4年1月26日

■法 人 事 務 所 ・ ア ト リ エ TEL 0244 (36) 5420  
〒976-0042 相馬市中村字北町1-8 FAX 0244 (26) 5424  
●デイサービス友遊(北 町) TEL 0244 (26) 5424  
●デイサービス友遊(南飯淵) TEL 0244 (36) 3582  
●中央児童センター(ポニークラブ) TEL 0244 (35) 2008  
●飯豊小放課後児童クラブ(ひまわりクラブ) TEL 0244 (37) 8870  
●日立木小放課後児童クラブ(めだかクラブ) TEL 0244 (35) 3400  
●磯部小放課後児童クラブ(げんきクラブ) TEL 0244 (32) 1787  
●八幡小放課後児童クラブ(なのはなクラブ) TEL 0244 (26) 9011  
●相馬こどものみんなの家 TEL 0244 (35) 4700

令和3年度も、保護者の皆様はじめ多くの方々のご支援をいただき、前年度にも増して有意義な活動ができました。保護者の皆さまには、数値では表せない私共の活動を温かく見守り、大きな成果を生み出せる環境をいただき、心より感謝申し上げます。原発事故から3月で11年。忘れた頃にやってくるといわれる災難もまだ忘れられないうちに、2年前の台風19号の被害も完全に復旧しないまま昨年2月の震度6強の福島沖地震。そのうえ目に見えない新型コロナウイルスがおしかけアルファ株、デルタ株、オミクロン株と変異して世界中に蔓延し翻弄されました。日本でも第6波が来たと報じられ感染者が急増。不安が募りますが、もうすぐ来る春を、マスク無しで早く迎えたいものです。今年度のかいがそうけいきょうしつのは、いつに変わらず元気な子供達に励まされ、締めくくり・まとめの時期になりました。



北町アトリエ幼稚園コース



モデルになったミルクィー



南飯淵アトリエのお友だち



6年生卒業制作



氷の上の白鳥

12・1月のかがそうけいきょうしつでは…

合同：じぶんのかお・アルバムのおえ・ちいさなえ

一年間の成長の記録の一つとして、アルバム制作を毎年行なっております。子ども時代の思い出に残るえと自筆のサインボールペンで描いた小さなえを、アルバムに編集します。

小学生低学年：どうぶつのおえ ミルクィー

皆が大好きなミルクィーちゃんを主人公にえを描きました。周りにはそれぞれミルクィーが喜ぶ景色を描いて完成！やさしくかわいいミルクィーちゃんのおえに仕上がりましたね。

合同：糀(こうじ)・味噌(みそ)づくり

デイサービスのおじいちゃん・おばあちゃんに手ほどきを受け寒仕込みのこうじとみそを作りました。粘土遊びみたいでおもしろかったです。200キロのみそを仕込みました。

合同：陶芸教室・おまもりのすずづくり

三学期の勉強始めは、<sup>きみかけねんど</sup>黄御影粘土でお守りの鈴を作りました。心を込めておもいおもいの形を作り、仕上げました。2～3週間乾燥し、焼き上げます。お楽しみに…

小学生高学年：シクラメン写生(水彩 or 油彩)

色とりどりのシクラメンの花から好きな一鉢を選んで描きました。まずはシクラメンの全体を見てインプット。花の特徴を観察したら基本になる一本を描きそれを基本にして2本目、3本目…形や大きさ、長さを比べながら描き進めます。展覧会をお楽しみに…



2・3月の事務連絡&活動予定

<2月のご請求>・月会費のみ

<3月のご請求>・月会費に加えて個人使用分絵具代

おたのしみかい

各教室の最終日に行います。



第96回 修了制作展『こどものえてらんかい』

3月14日(月)から20日(日)9時～17時

第56回 修了式・レセプション

3月20日(日)14時から15時

◎展覧会・修了式会場は千客万来館

倉本信之「相馬名勝30景」付平成6景手彩色木版画展

3月11日(金)から21日(日)10時～15時

◎会場は正西寺門徒会館 東日本大震災追弔企画です。

※詳細は後日、別紙にてご案内いたします。

コロナウイルス感染拡大の状況によっては、日程変更になる場合もあります。

●代替勉強日のお知らせ

何らかの理由で、お休みした方の代替勉強日を行います。出席する場合は、前日までに必ずご連絡ください。

- 日時：3月5日(土) PM3時30分～PM5時  
(6年生・中・高生) PM1時30分～PM5時
- 場所：北町アトリエ

1月22日、はまなす館で女性の未来を考える会が主催で  
ユニセフ協会福島事務局長佐藤一夫先生を講師に招き  
**SDGsを知ろう「私達一人ひとりが生活の中で心がける事  
今やるべきことを考えてみましょう」**の学習会に参加してきました。

世界各地で、異常な災害が多発し気候変動問題が危惧されております。他人事ではなく  
私たちの身に迫っている問題ですので、自分達でできる生活をもう一度見直してきましょう。  
学習会での一部を紹介するので参考にしてください。(まり子)

## エスティー ジー ス SDGs (持続可能な開発目標) とは? . . .

- ★2015年に国連で採択された2030年までの達成を目指す17の目標。
- ★国際機関、政府、企業、学術機関、市民社会、子どもを含めた全ての人が、それぞれの立場から目標達成のために行動することが求められている。
- ★キーワードは「誰一人取り残さない」



人類は、これまでなかったような数多くの課題に直面しています。貧困、差別、紛争、感染症、気候変動、資源の枯渇 . . . このままでは人類が安定して暮らし続けることができなくなってしまおうといわれています。そんな危機感から様々な立場の人が話し合い、課題を整理し解決方法を考え2030年までに達成すべき具体的な目標をたてた。  
それが「**持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals: 'SDGs')**」である。

## これまで通りで大丈夫 . . . ?

私たちの身の周りでも、災害を目のあたりにして気候変動や環境問題、世界中の人たちの生活に影響を与え社会生活の変化が求められた新型コロナウイルス禍、新しい日常を作り出すために想像し、創造していかねばならないことが山積しています。

他人事ではなく、今すぐできる事が私達の身近にたくさんあります。  
いつの時代も、誰でもが豊かさを追い求めるのは常でしょうが  
本当の豊かさとは . . . ?

これからの社会を持続可能でより良いものとするためには  
どうしたらいいだろうか。

今やるべきことを考え、すぐ行動をおこしましょう。  
一人ひとりの小さな行動も、一人一人の心がけて  
みんなでやれば大きな収穫になります。

家族のみんなで話し合い、今日からアクションをおこしませんか。

## アンケート・意識調査より

かがそうけいきょうしつ・放課後児童クラブ・デイサービス利用者ご家族様・相馬保育園職員・当法人職員の181人の皆様にご協力いただき、昨年度アンケート致しました意識調査で、皆様の今まで培われた経験やお知恵や忌憚のないご意見・回答いただきました。有難うございました。

誰でもが、これからどんな楽しい生活を送ることができるのか、スタッフ一同、明るい未来を創造する参考にさせていただいております。紙面の関係上、一部になりますがご報告いたします。

### Q、今の若い人と、あなたの若い頃に比べてどんなことが気になりますか。

A、経験・体験が少なく頭でっかち(情報・知識はある) 忍耐力が無くすぐ顔に出る。辛抱が足りず楽な方を考える。ネットやスマホ、SNS に頼りすぎコミュニケーションが取れない。日常の会話もゲームの内容ばかり、SNS の発達で裏アカウントを使ってる悪質ないじめなど精神的に追い詰めていく。タブレットゲームなどが流行り外遊びをあまりしたがない。ネット社会のため人との関わりが減っている。挨拶が少ない、できない。ものを大切にしない。しかる大人が少なくなったからか善悪の判断ができない子が多くなった。外で遊ぶ機会が減った。等々。

昔は10年一昔と言われた時代から、今は3年・5年と急速に変化している時代。時代が変わって変えるべきものもあるが変えてはいけないものがある。と、危惧する回答が多くありました。世の中が日進月歩発展している時代、これからの社会を持続可能でより良い社会にするためには、私達一人一人が立ち止まり足元の現状をしっかり把握する事、課題解決をするのにどうあるべきかを周りに流されずに判断することが課されていると強く感じます。次世代に明るい未来を繋ぎましょう。

## 今、子供達に何が必要か . . . イキイキ キラキラ みんないい顔 していますか。

今年度も、コロナ禍で、いろいろな制約の中でも、アトリエの中では1時間半の時間が足りないくらい、行動的に活動できた子ども達でした。

今年度入会したお友だちは毎回の教室を楽しみに「きょうは、なにをするの . . . ?」と、目をキラキラ輝かせ聞いてくる姿は、なんと可愛らしく嬉しくなってきました。継続のお友だちも成長した姿が見られ、毎回、興味と好奇心で目がキラキラ輝き、意欲的に取り込んでおります。

それぞれの持つ能力を十分発揮させ、成功体験を一つひとつ増やし、子ども達のやる気を高めていきたいと、スタッフ一同奮闘しております。

「目に入れても痛くない」と言われるほどかわいい子供たちの幸せを願うのは、世の親誰しもが思っているはず。子育ての間違えから親も子どもも不幸になってしまったのでは元も子もありません。子どもの健やかな成長は、私達親に委ねられています。バランスの取れた子育てをするために、もう一度立ち止まり、自身の子育てを振り返り見つめ直してきましょう。

確かな社会適応能力を身に着けた社会人として送り出すために  
今、親はなにをすべきなのかを . . .

子ども達の **イキイキ キラキラ** 健康的な顔をみるだけでも  
親は **イキイキ キラキラ** できるはず。

みんながよい顔で過ごせますように願う毎日です。



## 陶芸教室 1学期はお皿作り 2学期はマイカップ作り 3学期はお守りの鈴作り

30周年記念事業で友遊窯と命名し開窯してから26年間、アトリエのみなさんはじめ大人の陶芸教室、地域や学校の親子学年行事、保育園・幼稚園のお友だち、放課後児童クラブのお友だち、デイサービスのおじいちゃん・おばあちゃん、他、大勢の方々に陶芸の楽しさを味わっていただきました。今年度は13回の窯炊きをしました。通算して281回炊きました。

今年度のかがそうけいきょうしつの皆さんの力作をご覧ください。

**葉っぱの模様入りお皿** 友遊窯はがら窯 一度に120枚のお皿が焼けます。



**マイカップ**  
カップの底には緑色のガラスがキラキラ光る

**お守りの鈴** おもいおもいの鈴を作りました。  
コロナ禍が早くおさまりますように . . .

